



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月9日

上場会社名 オールエル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7670 URL <https://www.owell.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川戸 康晴  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 大野 善崇 (TEL) 06-6473-0138  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	13,956	3.4	78	—	199	212.2	129	396.5
2022年3月期第1四半期	13,497	18.8	△27	—	63	—	26	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △73百万円(—%) 2022年3月期第1四半期 △258百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	12.73	—
2022年3月期第1四半期	2.52	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	41,302	17,895	43.0
2022年3月期	41,646	18,091	43.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 17,754百万円 2022年3月期 17,961百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	5.00	—	12.00	17.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	7.00	—	13.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,000	10.7	150	—	250	71.7	150	74.3	14.51
通期	62,000	8.9	600	161.7	800	59.5	500	91.4	48.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	10,500,000株	2022年3月期	10,500,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	325,839株	2022年3月期	325,839株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	10,174,161株	2022年3月期1Q	10,345,623株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染状況に落ち着きがみられたものの、ウクライナ情勢や原材料価格の上昇等、不透明な状況で推移しました。またグローバルサプライチェーンの混乱による半導体等の部品調達難の影響で、自動車産業を中心に製造業で生産活動の停滞が続きました。海外経済においても同様であり、今後の国内外の景気動向は、再拡大の兆しがある新型コロナウイルス感染症の影響等、引き続き不透明な状況で推移していくと推測されます。

当社グループはこのような状況の中においても、マーケティング活動を強化し、当社グループのコア事業である塗料関連事業と電気・電子部品事業のシナジーを高め、ものづくり現場のデジタル化、グローバル化を推進し、お取引先様の課題解決に的を絞って、新型コロナウイルス感染症拡大の収束後の世界にも通用する価値を提供して、新たな需要を創造していくとともに、事業活動を通じてSDGs等の社会課題の解決に貢献し、また、これらの事業を展開する上で、事業構造や経営資源の配分を抜本的に見直し、収益体質を強化することに努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は13,956百万円(前年同期比3.4%増)、営業利益は78百万円(前年同期は営業損失27百万円)、経常利益は199百万円(前年同期比212.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は129百万円(前年同期比396.5%増)となりました。

塗料関連事業では、主たるお客様である自動車メーカーの生産台数は、半導体等の部品調達難の影響で当初計画より減少しましたが、前第1四半期累計期間と比較すると一部の自動車メーカーで生産台数が増加したこと等により、売上高は微増となりました。

その結果、塗料関連事業の売上高は10,080百万円(前年同期比3.4%増)、セグメント利益は380百万円(前年同期比26.9%増)となりました。

電気・電子部品事業では、主たるお客様である自動車メーカーの生産台数は、当初計画より減少しましたが、当社子会社であるユニ電子(株)において、ドライブレコーダー用ソフトウェアの販売が好調に推移したこと等により、売上高は増加しました。

その結果、電気・電子部品事業の売上高は3,875百万円(前年同期比3.4%増)、セグメント利益は147百万円(前年同期比111.5%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末の26,951百万円に比べ60百万円(0.2%)減少し、26,890百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が530百万円、売掛金が817百万円それぞれ減少し、電子記録債権が122百万円、棚卸資産が868百万円それぞれ増加したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末の14,695百万円に比べ283百万円(1.9%)減少し、14,411百万円となりました。その主な内訳は、投資有価証券が315百万円減少したことによるものであります。

#### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末の18,472百万円に比べ13百万円(0.1%)減少し、18,459百万円となりました。その主な内訳は、賞与引当金が156百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末の5,082百万円に比べ135百万円(2.7%)減少し、4,946百万円となりました。その主な内訳は、繰延税金負債が113百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末の18,091百万円に比べ195百万円(1.1%)減少し、17,895百万円となりました。その主な内訳は、その他有価証券評価差額金が240百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日に開示致しました「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した連結業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,416	3,886
受取手形	1,267	1,262
電子記録債権	3,727	3,849
売掛金	11,491	10,673
棚卸資産	5,345	6,213
その他	718	1,023
貸倒引当金	△16	△17
流動資産合計	26,951	26,890
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,319	1,305
機械装置及び運搬具（純額）	91	94
工具、器具及び備品（純額）	54	51
土地	1,900	1,900
リース資産（純額）	64	78
建設仮勘定	6	6
有形固定資産合計	3,437	3,437
無形固定資産		
ソフトウェア	71	63
のれん	22	21
その他	508	513
無形固定資産合計	603	598
投資その他の資産		
投資有価証券	9,480	9,164
長期貸付金	90	93
退職給付に係る資産	659	675
繰延税金資産	104	104
その他	397	419
貸倒引当金	△78	△82
投資その他の資産合計	10,654	10,375
固定資産合計	14,695	14,411
資産合計	41,646	41,302

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,286	14,310
短期借入金	2,092	2,071
1年内返済予定の長期借入金	50	50
未払法人税等	112	69
契約負債	637	644
賞与引当金	443	286
品質保証引当金	27	20
その他	822	1,005
流動負債合計	18,472	18,459
固定負債		
長期借入金	2,300	2,300
退職給付に係る負債	195	202
役員退職慰労引当金	89	73
繰延税金負債	2,248	2,135
資産除去債務	42	42
その他	206	193
固定負債合計	5,082	4,946
負債合計	23,554	23,406
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	857	857
資本剰余金	761	761
利益剰余金	11,299	11,306
自己株式	△181	△181
株主資本合計	12,737	12,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,027	4,787
繰延ヘッジ損益	△66	△129
為替換算調整勘定	83	179
退職給付に係る調整累計額	179	172
その他の包括利益累計額合計	5,224	5,010
非支配株主持分	129	140
純資産合計	18,091	17,895
負債純資産合計	41,646	41,302

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	13,497	13,956
売上原価	11,837	12,136
売上総利益	1,659	1,819
販売費及び一般管理費	1,687	1,741
営業利益又は営業損失(△)	△27	78
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	72	83
持分法による投資利益	—	15
為替差益	10	19
その他	20	20
営業外収益合計	105	138
営業外費用		
支払利息	7	5
持分法による投資損失	1	—
貸倒引当金繰入額	—	4
その他	5	8
営業外費用合計	13	17
経常利益	63	199
税金等調整前四半期純利益	63	199
法人税、住民税及び事業税	34	37
法人税等調整額	△1	25
法人税等合計	32	62
四半期純利益	31	136
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	26	129



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	31	136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△327	△240
繰延ヘッジ損益	△2	△62
為替換算調整勘定	50	89
退職給付に係る調整額	△11	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	2	10
その他の包括利益合計	△289	△210
四半期包括利益	△258	△73
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△264	△84
非支配株主に係る四半期包括利益	6	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,750	3,747	13,497	—	13,497
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17	148	165	△165	—
計	9,767	3,895	13,663	△165	13,497
セグメント利益又は損失 (△)	300	69	369	△397	△27

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△397百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,080	3,875	13,956	—	13,956
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13	163	177	△177	—
計	10,094	4,038	14,133	△177	13,956
セグメント利益	380	147	527	△449	78

(注) 1. セグメント利益の調整額△449百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	塗料関連事業	電気・電子部品事業	
塗料・表面処理剤	6,196	—	6,196
化成品	1,859	—	1,859
機器	357	—	357
完成工事	417	—	417
その他	919	—	919
電気・電子部品	—	3,747	3,747
顧客との契約から生じる収益	9,750	3,747	13,497
外部顧客への売上高	9,750	3,747	13,497

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	塗料関連事業	電気・電子部品事業	
塗料・表面処理剤	6,273	—	6,273
化成品	2,091	—	2,091
機器	382	—	382
完成工事	261	—	261
その他	1,071	—	1,071
電気・電子部品	—	3,875	3,875
顧客との契約から生じる収益	10,080	3,875	13,956
外部顧客への売上高	10,080	3,875	13,956

(重要な後発事象)

該当事項はありません。